

台東区立台東病院 台東区立老人保健施設千束

当院は、都心部にあるため交通のアクセスも良く、プライベートの時間も有効に過ごすことができます。

台東区は東京23区で最も小さな「コンパクトシティ」、高齢化率は24.2%で23区で2位の高さですが人口は増加しています。生活に必要なすべての用事を徒歩で足せる暮らしやすい街です。

また、浅草寺、上野アメ横、上野動物園、合羽橋商店街、鳳神社などなど徒歩圏内に様々な観光スポットが密集しています。

《交通アクセス》



電車でお越しの場合

- | | | |
|------------|------|--------|
| ・東京メトロ日比谷線 | 入谷駅 | 徒歩約10分 |
| ・東京メトロ日比谷線 | 三ノ輪駅 | 徒歩約10分 |
| ・つくばエクスプレス | 浅草駅 | 徒歩約14分 |
| ・都電荒川線 | 三ノ輪橋 | 徒歩約15分 |

公益社団法人地域医療振興協会
台東区台東病院 台東区立老人保健施設千束

東京都台東区千束 3丁目20番5号
TEL : 03-3876-1001
FAX : 03-3876-1003
<https://taito.jadecom.or.jp>



＜病院概要＞

- 開設 2009年4月
開設者 台東区
管理運営 公益社団法人 地域医療振興協会
病床数 病院：120床（急性期40床、回復期40床、療養40床）
老健：一般棟100床、認知棟50床
診療科 総合診療科、整形外科、眼科、リハビリテーション科
＜薬剤室概要＞2021年1月現在
人員：薬剤師5名
処方箋件数/月(2020年度平均)
・入院処方箋枚数：1269枚
・外来院外処方箋枚数：3806枚 院外処方箋発行率：98.9%
・入院注射処方箋枚数枚：1140枚 外来注射処方箋枚数397枚

「ずっとこのまちで暮らし続けたい」を応援します。

昔ながらの下町文化の残る台東区。台東区では現在も近所づきあいの支え合いの中で、最後までこのまちで暮らし続けようという地域住民の心意気が生きています。台東病院・老健千束では、台東区の方が台東区に住んでいてよかったと思えるように、また、終生、安心して台東区で暮らせるように、地域の医療機関や介護事業者と連携しながら、医療・福祉のサービスを提供します。



《当院の特徴》

当院の特徴は、急性期、回復期、療養期そして老健を併設していることです。

「ずっとこのまちで暮らし続けたい」を応援するために、老年薬学、ポリファーマシーという観点をもとに、長期にわたり患者さんや利用者さんの生活に寄り添ったサポートを経験できます。また、当院は医師、看護師をはじめ、他職種スタッフとの距離感が近く、医療人としての姿勢をさまざまな視点で学ぶことができる場でもあります。調剤業務、病棟業務、医薬品情報管理、在庫管理、マスター管理など幅広く病院薬剤師業務を学ぶこともできます。

《認定》

栄養サポートチーム専門療法士（日本静脈経腸栄養学会）	2名
緩和薬物療法認定薬剤師（日本緩和医療薬学会）	1名
公認スポーツファーマシスト（日本アンチドーピング機構）	1名
日本薬剤師研修センター認定薬剤師（日本薬剤師研修センター）	2名
認定実務実習指導薬剤師（日本薬剤師研修センター）	2名
がん薬物療法認定薬剤師	1名

研修会や学会の参加、資格取得のためのサポートをします！

《調剤業務》

調剤支援システム（自動薬袋印字機・散剤分包機・全自動錠剤分包機など）を導入し、電子カルテと連動し、より安全な調剤業務を実現させています。

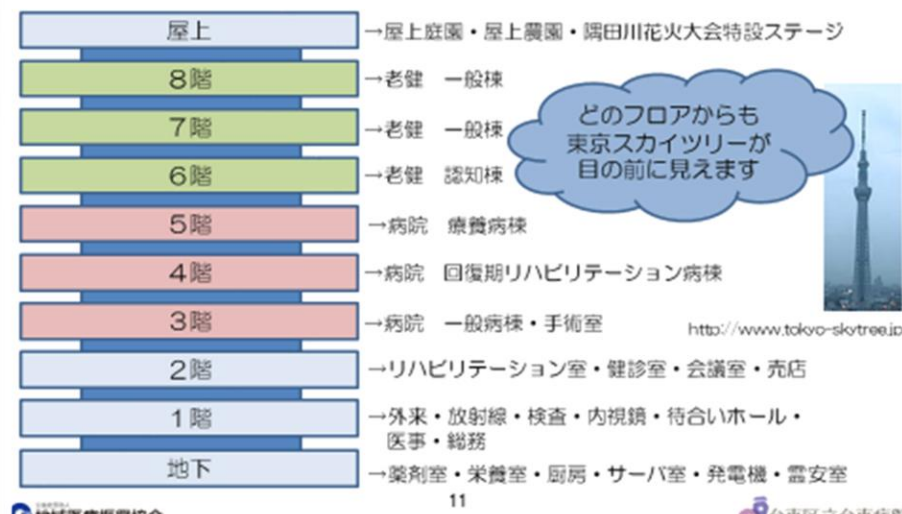
《病棟業務》

薬剤管理指導業務を行っています。現在は、調剤業務の効率化を図り、病棟へ足を運ぶ時間を増やしているところです。今後は、病棟薬剤業務の実施が期待されており、病棟常駐を目指しています。また、老人保健施設への薬学的介入も期待されており、臨床薬学の知識を存分に発揮するフィールドがあります。

《チーム活動》

感染制御チーム
栄養サポートチーム
褥瘡チームなど
老人保健施設の入所判定会議や病院の入院判定会議にも参加し、薬学的視点をもって多職種協働に参画しています。

高齢者中心の病院＋老人保健施設 という包括施設



台東病院の診療

